

第234期末 (2026年1月22日)

基準価額 8,027円

純資産総額 183億円

第229期～第234期  
(2025年7月23日～2026年1月22日)

騰落率 10.4%

分配金合計 42円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

# ニッセイ

## 高金利国債券ファンド

【愛称】スリーポイント

追加型投信／海外／債券

### 運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2025年7月23日～2026年1月22日

第229期 (決算日2025年8月22日) 第232期 (決算日2025年11月25日)

第230期 (決算日2025年9月22日) 第233期 (決算日2025年12月22日)

第231期 (決算日2025年10月22日) 第234期 (決算日2026年1月22日)

#### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ高金利国債券ファンド」は、このたび第234期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ高金利国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



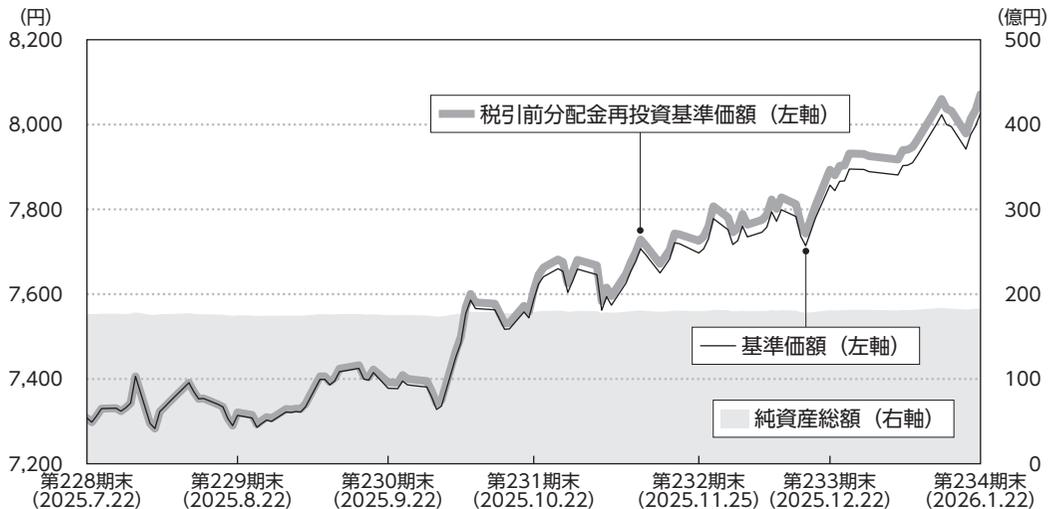
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2025年7月23日～2026年1月22日

## 基準価額等の推移



第229期首	7,308円	既払分配金	42円
第234期末	8,027円	騰落率 (分配金再投資ベース)	10.4%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

## &lt;上昇要因&gt;

- ・ 9月中旬から10月上旬にかけて、自民党総裁選で高市氏が選出されたことを受けて、財政拡張的な政策運営への懸念と日銀の利上げへの期待感が後退したことから、投資国通貨が対円で上昇したこと
- ・ 11月上旬から12月下旬にかけて、日銀金融政策決定会合で0.25%の利上げを決定したものの、その後の記者会見の内容から今後の利上げへの期待感が後退し、投資国通貨が対円で上昇したこと

## &lt;下落要因&gt;

- ・ 8月上旬に、7月の米雇用統計の軟調な結果を受けて米ドル安円高となったこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第229期～第234期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	46円	0.609%	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,584円です。
(投信会社)	(19)	(0.249)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(25)	(0.332)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.008	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 0)	(0.005)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.003)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	( 0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	47	0.617	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

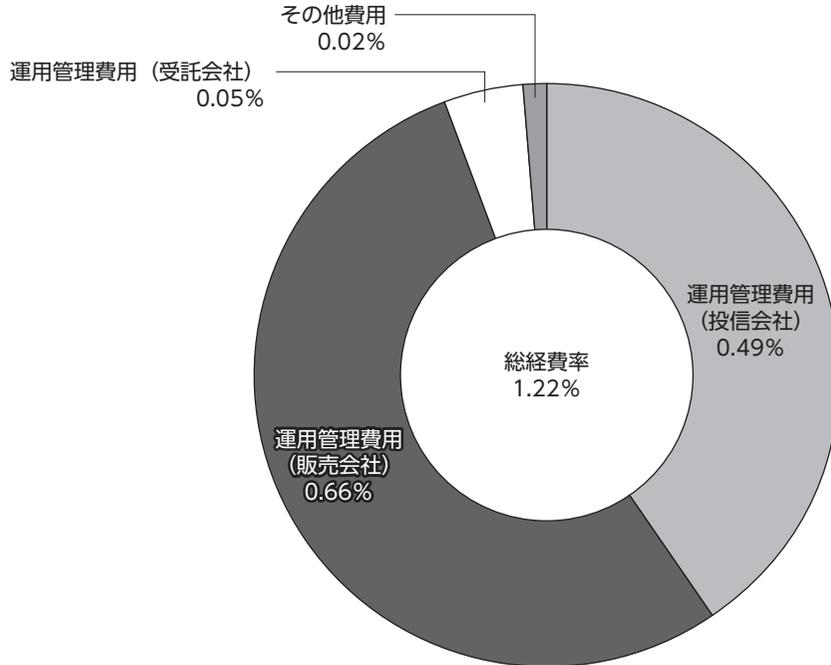
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

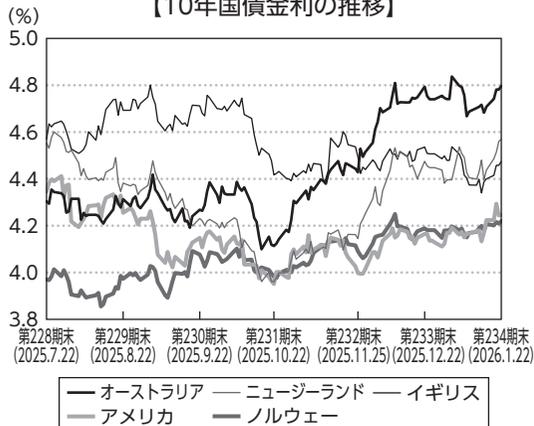
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 投資環境

## ■ 海外債券市況

【10年国債金利の推移】



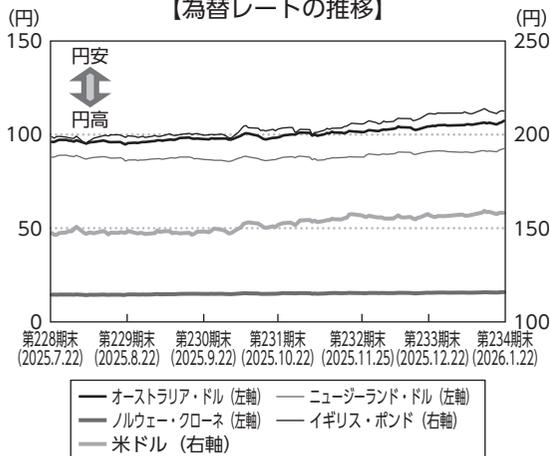
(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は、当作成期を通じて見ると、まちまちな動きとなりました。

当作成期初から10月中旬にかけて、米国の軟調な経済指標やトランプ大統領が対中関税の引き上げを示唆したことで、投資家のリスク回避的な動きを受けて投資国金利は低下しましたが、イングランド銀行（BOE）が将来の利下げに慎重な姿勢を示したことなどを受けて、イギリスの金利低下は小幅にとどまりました。その後は堅調な米経済指標などを受けノルウェー金利やオーストラリア金利が上昇基調となり、オーストラリア金利は物価指標や労働指標が市場予想を上回ったことを受けて将来の利上げへの期待感が高まったことから、大きく金利上昇しました。一方イギリスでは、2026年1月に軟調な経済指標を受けて利下げへの期待感が高まったこともあり、当作成期末にかけてイギリス金利はおおむね横ばいとなりました。

## ■ 為替市況

【為替レートの推移】



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は当作成期を通じて見ると、対円で上昇となりました。

10月には、自民党総裁選で高市氏が選出されたことで、財政拡張的な政策運営への懸念と日銀の利上げに対する期待感の後退から、投資国通貨は対円で大きく上昇しました。12月下旬にかけては、日銀金融政策決定会合で0.25%の利上げが決定されたものの、その後の記者会見の内容から今後の利上げペースは市場予想よりも緩やかであると受け止められたことで、投資国通貨は対円でさらに上昇しました。2026年1月には、高市首相が衆議院解散を検討しているとの報道を受けて財政拡張への懸念が再燃し、投資国通貨は対円で一段と上昇しました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

### ■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、イギリス、ニュージーランド、アメリカの 3 カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等総合的に判断し、2025年10月にニュージーランドからオーストラリアに入れ替えました。また、11月にはアメリカからノルウェーに入れ替えました。2026年1月にはオーストラリアの組入比率を引き上げ、イギリスの組入比率を引き下げました。当作成期末時点では、組入比率の高い順にオーストラリア（39.6%）、ノルウェー（29.4%）、イギリス（29.1%）としています。

当作成期も、A A 格相当以上の格付が付与された国の国債等に投資しました。

(注1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

## ベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。  
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第229期	第230期	第231期	第232期	第233期	第234期
	2025年7月23日 ～ 2025年8月22日	2025年8月23日 ～ 2025年9月22日	2025年9月23日 ～ 2025年10月22日	2025年10月23日 ～ 2025年11月25日	2025年11月26日 ～ 2025年12月22日	2025年12月23日 ～ 2026年1月22日
当期分配金（税引前）	7円	7円	7円	7円	7円	7円
対基準価額比率	0.10%	0.09%	0.09%	0.09%	0.09%	0.09%
当期の収益	7円	7円	7円	7円	7円	7円
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	166円	174円	185円	198円	207円	218円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針

### ■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

### ■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### ■ 組入ファンド

	第234期末 2026年1月22日
ニッセイ高金利国債券マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

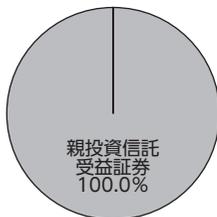
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■ 純資産等

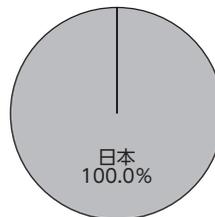
項目	第229期末 2025年8月22日	第230期末 2025年9月22日	第231期末 2025年10月22日	第232期末 2025年11月25日	第233期末 2025年12月22日	第234期末 2026年1月22日
純資産総額	17,493,476,783円	17,524,184,812円	17,894,769,925円	17,989,793,248円	18,092,246,084円	18,323,920,593円
受益権総口数	23,916,223,176口	23,750,491,690口	23,585,727,642口	23,373,754,395口	23,026,068,217口	22,827,700,926口
1万口当たり基準価額	7,314円	7,378円	7,587円	7,697円	7,857円	8,027円

(注) 当作成期間(第229期～第234期)中における追加設定元本額は65,597,216円、同解約元本額は1,405,280,798円です。

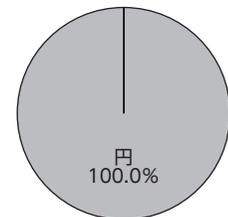
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



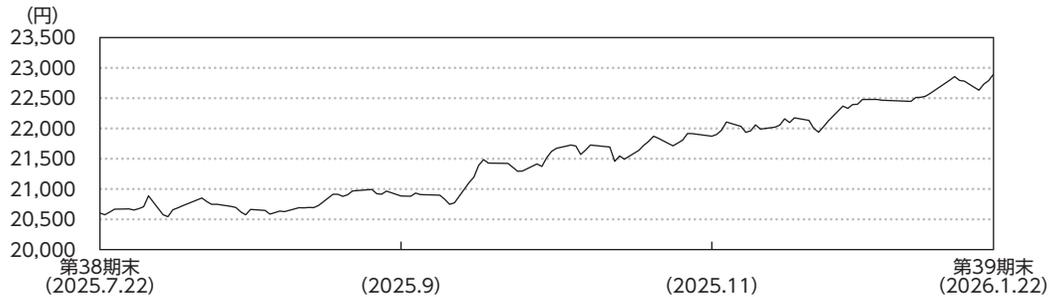
### ■ 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2026年1月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## ニッセイ高金利国債券マザーファンドの概要

### ■ 基準価額の推移



### ■ 上位銘柄

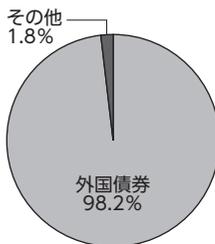
銘柄名	通貨	比率
NEW S WALES TREASURY CRP 3.0% 2029/4/20	オーストラリア・ドル	7.2%
NEW S WALES TREASURY CRP 2.0% 2031/3/20	オーストラリア・ドル	7.2
NEW S WALES TREASURY CRP 2.0% 2033/3/8	オーストラリア・ドル	7.2
NEW S WALES TREASURY CRP 1.75% 2034/3/20	オーストラリア・ドル	6.9
UK TREASURY 0.25% 2031/7/31	イギリス・ポンド	5.5
NEW S WALES TREASURY CRP 3.0% 2027/5/20	オーストラリア・ドル	5.3
UK TREASURY 4.125% 2029/7/22	イギリス・ポンド	4.6
NORWEGIAN GOVERNMENT 3.0% 2033/8/15	ノルウェー・クローネ	4.3
NORWEGIAN GOVERNMENT 2.125% 2032/5/18	ノルウェー・クローネ	4.2
NORWEGIAN GOVERNMENT 3.75% 2035/6/12	ノルウェー・クローネ	4.2
組入銘柄数		25

### ■ 1万口当たりの費用明細

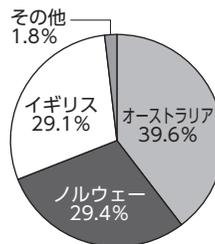
2025.7.23~2026.1.22

項目	金額
その他費用 (保管費用)	1円 (1)
(その他)	(0)
合計	1

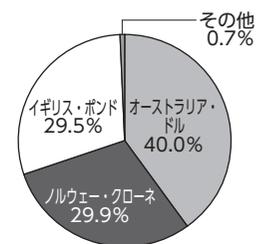
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2026年1月22日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

## ニッセイ高金利国債債券ファンド

### 最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
	円	円	%	円	%	百万円
205期(2023年 8 月22日)	6,752	7	△1.0	12,811	98.7	19,283
206期(2023年 9 月22日)	6,776	7	0.5	12,842	98.9	19,155
207期(2023年10月23日)	6,691	7	△1.2	12,764	98.6	18,785
208期(2023年11月22日)	7,020	7	5.0	13,100	98.9	19,502
209期(2023年12月22日)	7,086	7	1.0	13,173	98.8	19,477
210期(2024年 1 月22日)	7,152	7	1.0	13,246	98.6	19,470
211期(2024年 2 月22日)	7,262	7	1.6	13,363	98.5	19,591
212期(2024年 3 月22日)	7,332	7	1.1	13,440	99.0	19,691
213期(2024年 4 月22日)	7,247	7	△1.1	13,362	98.7	19,316
214期(2024年 5 月22日)	7,561	7	4.4	13,683	98.8	19,998
215期(2024年 6 月24日)	7,771	7	2.9	13,900	98.7	20,397
216期(2024年 7 月22日)	7,713	7	△0.7	13,849	99.0	20,122
217期(2024年 8 月22日)	7,352	7	△4.6	13,495	98.4	19,038
218期(2024年 9 月24日)	7,371	7	0.4	13,521	98.7	19,111
219期(2024年10月22日)	7,439	7	1.0	13,596	98.5	19,164
220期(2024年11月22日)	7,329	7	△1.4	13,493	98.9	18,730
221期(2024年12月23日)	7,332	7	0.1	13,503	98.6	18,599
222期(2025年 1 月22日)	7,227	7	△1.3	13,405	98.7	18,203
223期(2025年 2 月25日)	7,110	7	△1.5	13,295	99.0	17,628
224期(2025年 3 月24日)	7,175	7	1.0	13,367	98.4	17,690
225期(2025年 4 月22日)	6,950	7	△3.0	13,149	98.4	17,055
226期(2025年 5 月22日)	7,006	7	0.9	13,212	98.3	17,120
227期(2025年 6 月23日)	7,244	7	3.5	13,457	98.5	17,623
228期(2025年 7 月22日)	7,308	7	1.0	13,528	98.2	17,661
229期(2025年 8 月22日)	7,314	7	0.2	13,541	98.7	17,493
230期(2025年 9 月22日)	7,378	7	1.0	13,612	98.7	17,524
231期(2025年10月22日)	7,587	7	2.9	13,828	98.4	17,894
232期(2025年11月25日)	7,697	7	1.5	13,945	98.2	17,989
233期(2025年12月22日)	7,857	7	2.2	14,112	98.7	18,092
234期(2026年 1 月22日)	8,027	7	2.3	14,289	98.2	18,323

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

### 当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率		債券 組入比率
第 229 期	(期首)	円		%	%
	2025年7月22日	7,308		—	98.2
	7月末	7,343		0.5	98.5
第 230 期	(期末)				
	2025年8月22日	7,321		0.2	98.7
	(期首)				
第 230 期	2025年8月22日	7,314		—	98.7
	8月末	7,300		△0.2	98.8
	(期末)				
第 231 期	2025年9月22日	7,385		1.0	98.7
	(期首)				
	2025年9月22日	7,378		—	98.7
第 231 期	9月末	7,381		0.0	98.9
	(期末)				
	2025年10月22日	7,594		2.9	98.4
第 232 期	(期首)				
	2025年10月22日	7,587		—	98.4
	10月末	7,659		0.9	98.6
第 233 期	(期末)				
	2025年11月25日	7,704		1.5	98.2
	(期首)				
第 233 期	2025年11月25日	7,697		—	98.2
	11月末	7,778		1.1	98.4
	(期末)				
第 234 期	2025年12月22日	7,864		2.2	98.7
	(期首)				
	2025年12月22日	7,857		—	98.7
第 234 期	12月末	7,889		0.4	98.4
	(期末)				
	2026年1月22日	8,034		2.3	98.2

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

## ニッセイ高金利国債債券ファンド

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

2025年7月23日～2026年1月22日

	第229期～第234期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	23,232	49,770	593,057	1,277,193

(注) 単位未満は切り捨てています。

### 利害関係人との取引状況等

2025年7月23日～2026年1月22日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

### 親投資信託残高

2026年1月22日現在

種類	第228期末	第234期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	8,573,152	8,003,327	18,324,418

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ高金利国債債券マザーファンド全体の口数は8,003,327千口です。

### 投資信託財産の構成

2026年1月22日現在

項目	第234期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	18,324,418	99.7
コール・ローン等、その他	50,571	0.3
投資信託財産総額	18,374,989	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月22日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル107.40円、1イギリス・ポンド212.57円、1ノルウェー・クローネ15.89円です。

(注2) ニッセイ高金利国債債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（18,196,939千円）の投資信託財産総額（18,358,149千円）に対する比率は99.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## ニッセイ高金利国債券ファンド

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2025年8月22日)	(2025年9月22日)	(2025年10月22日)	(2025年11月25日)	(2025年12月22日)	(2026年1月22日) 現在
項目	第229期末	第230期末	第231期末	第232期末	第233期末	第234期末
<b>(A) 資産</b>						
<b>産</b>	17,558,249,004円	17,578,123,025円	17,937,804,012円	18,034,995,431円	18,136,920,632円	18,374,989,104円
コール・ローン等	16,553,558	15,252,686	14,751,914	16,824,452	13,298,287	17,022,310
ニッセイ高金利国債券 マザーファンド(評価額)	17,493,951,383	17,525,852,775	17,895,268,593	17,992,100,347	18,093,912,689	18,324,418,083
未収入金	47,744,063	37,017,564	27,783,505	26,070,632	29,709,656	33,548,711
<b>(B) 負債</b>	64,772,221	53,938,213	43,034,087	45,202,183	44,674,548	51,068,511
未払収益分配金	16,741,356	16,625,344	16,510,009	16,361,628	16,118,247	15,979,390
未払解約金	29,800,711	19,200,305	8,885,405	8,484,811	12,352,901	16,319,356
未払信託報酬	18,142,707	18,025,548	17,554,058	20,258,529	16,126,062	18,680,369
その他未払費用	87,447	87,016	84,615	97,215	77,338	89,396
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	17,493,476,783	17,524,184,812	17,894,769,925	17,989,793,248	18,092,246,084	18,323,920,593
元本	23,916,223,176	23,750,491,690	23,585,727,642	23,373,754,395	23,026,068,217	22,827,700,926
次期繰越損益金	△ 6,422,746,393	△ 6,226,306,878	△ 5,690,957,717	△ 5,383,961,147	△ 4,933,822,133	△ 4,503,780,333
<b>(D) 受益権総口数</b>	23,916,223,176口	23,750,491,690口	23,585,727,642口	23,373,754,395口	23,026,068,217口	22,827,700,926口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,314円	7,378円	7,587円	7,697円	7,857円	8,027円

(注1) 当作成期首元本額 24,167,384,508円

    当作成期中追加設定元本額 65,597,216円

    当作成期中一部解約元本額 1,405,280,798円

(注2) 元本の欠損

    当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は4,503,780,333円です。

## ニッセイ高金利国債債券ファンド

### 損益の状況

	(第229期 第230期 第231期)	2025年7月23日～2025年8月22日) 2025年8月23日～2025年9月22日) 2025年9月23日～2025年10月22日)	(第232期 第233期 第234期)	2025年10月23日～2025年11月25日) 2025年11月26日～2025年12月22日) 2025年12月23日～2026年1月22日)		
項目	第229期	第230期	第231期	第232期	第233期	第234期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	2,587円	3,013円	2,547円	3,154円	1,986円	3,722円
受 取 利 息	2,587	3,013	2,547	3,154	1,986	3,722
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	50,124,721	186,655,224	526,274,459	292,535,045	402,342,114	422,225,206
売 買 益	50,804,337	187,561,845	527,724,504	294,231,998	404,308,023	423,675,199
売 買 損	△ 679,616	△ 906,621	△ 1,450,045	△ 1,696,953	△ 1,965,909	△ 1,449,993
<b>(C) 信 託 報 酬 等</b>	△ 18,230,154	△ 18,112,564	△ 17,638,673	△ 20,355,744	△ 16,203,400	△ 18,769,765
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	31,897,154	168,545,673	508,638,333	272,182,455	386,140,700	403,459,163
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	△3,161,038,837	△3,122,786,052	△2,948,965,136	△2,433,169,553	△2,144,013,863	△1,757,922,699
(分記準備積立金)	( 228,292,887)	( 236,088,130)	( 253,924,110)	( 276,022,381)	( 302,152,005)	( 320,006,903)
(繰越欠損金)	(△3,389,331,724)	(△3,358,874,182)	(△3,202,889,246)	(△2,709,191,934)	(△2,446,165,868)	(△2,077,929,602)
<b>(F) 追加信託差損益金*</b>	△3,276,863,354	△3,255,441,155	△3,234,120,905	△3,206,612,421	△3,159,830,723	△3,133,337,407
(配当等相当額)	( 160,027,059)	( 159,022,915)	( 158,037,011)	( 156,804,935)	( 154,623,526)	( 153,441,219)
(売買損益相当額)	(△3,436,890,413)	(△3,414,464,070)	(△3,392,157,916)	(△3,363,417,356)	(△3,314,454,249)	(△3,286,778,626)
<b>(G) 合 計(D + E + F)</b>	△6,406,005,037	△6,209,681,534	△5,674,447,708	△5,367,599,519	△4,917,703,886	△4,487,800,943
<b>(H) 収 益 分 配 金</b>	△ 16,741,356	△ 16,625,344	△ 16,510,009	△ 16,361,628	△ 16,118,247	△ 15,979,390
次期繰越損益金(G + H)	△6,422,746,393	△6,226,306,878	△5,690,957,717	△5,383,961,147	△4,933,822,133	△4,503,780,333
追加信託差損益金	△3,276,863,354	△3,255,441,155	△3,234,120,905	△3,206,612,421	△3,159,830,723	△3,133,337,407
(配当等相当額)	( 160,033,818)	( 159,029,150)	( 158,045,448)	( 156,822,874)	( 154,630,250)	( 153,453,083)
(売買損益相当額)	(△3,436,897,172)	(△3,414,470,305)	(△3,392,166,353)	(△3,363,435,295)	(△3,314,460,973)	(△3,286,790,490)
分配準備積立金	237,834,301	255,809,887	278,707,230	306,849,827	322,932,000	346,032,242
繰越欠損金	△3,383,717,340	△3,226,675,610	△2,735,544,042	△2,484,198,553	△2,096,923,410	△1,716,475,168

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第229期	第230期	第231期	第232期	第233期	第234期
(a) 経費控除後の配当等収益	26,282,770円	36,347,101円	41,293,129円	47,189,074円	36,898,242円	42,004,729円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	160,033,818円	159,029,150円	158,045,448円	156,822,874円	154,630,250円	153,453,083円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	228,292,887円	236,088,130円	253,924,110円	276,022,381円	302,152,005円	320,006,903円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	414,609,475円	431,464,381円	453,262,687円	480,034,329円	493,680,497円	515,464,715円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	173.36円	181.67円	192.18円	205.37円	214.40円	225.81円
(g) 分配金	16,741,356円	16,625,344円	16,510,009円	16,361,628円	16,118,247円	15,979,390円
(h) 分配金(1万口当たり)	7円	7円	7円	7円	7円	7円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

## 運用者情報

### ■当社運用担当者情報について

- ・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認ください。

### ■ニッセイ高金利国債債券ファンド



<https://www.nam.co.jp/fundinfo/nkksf/main.html>

### ■ニッセイ高金利国債債券ファンド（確定拠出年金向け）



<https://www.nam.co.jp/fundinfo/dcnkksf/main.html>

# 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ高金利国債債券 フ ァ ン ド	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド受益証券
	ニッセイ高金利国債債券 マ ザ ー フ ァ ン ド	FTSE世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
運用方法	ニッセイ高金利国債債券 フ ァ ン ド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ高金利国債債券 マ ザ ー フ ァ ン ド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

# ニッセイ高金利国債券 マザーファンド

## 運用報告書

第 39 期

(計算期間：2025年7月23日～2026年1月22日)

運用方針	<p>①主に F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券を投資対象とし、運用を行います。</p> <p>②主に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用対象	F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
	運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	



ニッセイアセットマネジメント株式会社

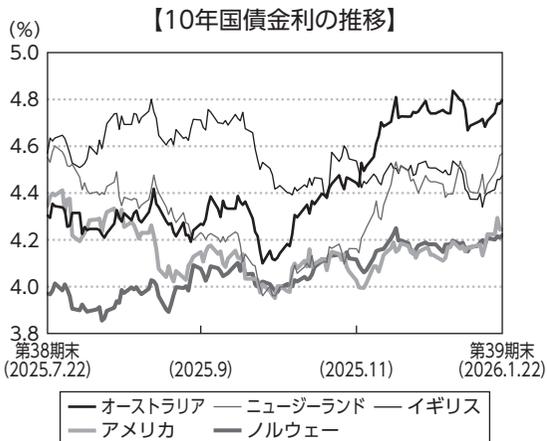
東京都千代田区丸の内1-6-6

# 運用経過

2025年7月23日～2026年1月22日

## 投資環境

### 海外債券市況

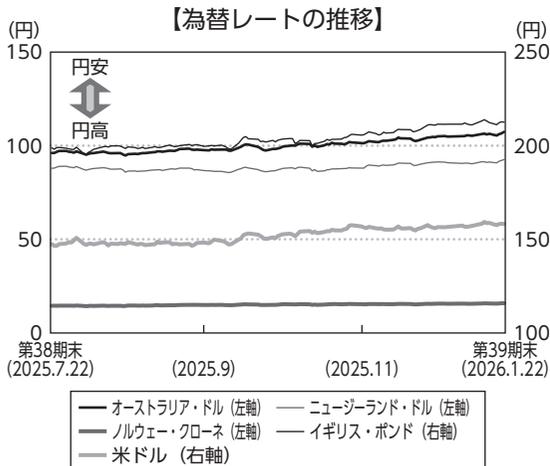


(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は、期を通じて見ると、まちまちな動きとなりました。

期初から10月中旬にかけて、米国の軟調な経済指標やトランプ大統領が対中関税の引き上げを示唆したことで、投資家のリスク回避的な動きを受けて投資国金利は低下しましたが、イングランド銀行（BOE）が将来の利下げに慎重な姿勢を示したことなどを受けて、イギリスの金利低下は小幅にとどまりました。その後は堅調な米経済指標などを受けノルウェー金利やオーストラリア金利が上昇基調となり、オーストラリア金利は物価指標や労働指標が市場予想を上回ったことを受けて将来の利上げへの期待感が高まったことから、大きく金利上昇しました。一方イギリスでは、2026年1月に軟調な経済指標を受けて利下げへの期待感が高まったこともあり、当期末にかけてイギリス金利はおおむね横ばいとなりました。

### 為替市況



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は期を通じて見ると、対円で上昇となりました。

10月には、自民党総裁選で高市氏が選出されたことで、財政拡張的な政策運営への懸念と日銀の利上げに対する期待感の後退から、投資国通貨は対円で大きく上昇しました。12月下旬にかけては、日銀金融政策決定会合で0.25%の利上げが決定されたものの、その後の記者会見の内容から今後の利上げペースは市場予想よりも緩やかであると受け止められたことで、投資国通貨は対円でさらに上昇しました。2026年1月には、高市首相が衆議院解散を検討しているとの報道を受けて財政拡張への懸念が再燃し、投資国通貨は対円で一段と上昇しました。

## 基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・ 9月中旬から10月上旬にかけて、自民党総裁選で高市氏が選出されたことを受けて、財政拡張的な政策運営への懸念と日銀の利上げへの期待感が後退したことから、投資国通貨が対円で上昇したこと
- ・ 11月上旬から12月下旬にかけて、日銀金融政策決定会合で0.25%の利上げを決定したものの、その後の記者会見の内容から今後の利上げへの期待感が後退し、投資国通貨が対円で上昇したこと

#### <下落要因>

- ・ 8月上旬に、7月の米雇用統計の軟調な結果を受けて米ドル安円高となったこと

## ポートフォリオ

F T S E世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、イギリス、ニュージーランド、アメリカの3カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等総合的に判断し、2025年10月にニュージーランドからオーストラリアに入れ替えました。また、11月にはアメリカからノルウェーに入れ替えました。2026年1月にはオーストラリアの組入比率を引き上げ、イギリスの組入比率を引き下げました。当期末時点では、組入比率の高い順にオーストラリア（39.6%）、ノルウェー（29.4%）、イギリス（29.1%）としています。

当期も、A A格相当以上の格付が付与された国の国債等に投資しました。

(注1) F T S E世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

## ベンチマークとの差異

当マザーファンドは信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
	円	%	%	百万円
35期(2024年1月22日)	19,462	6.0	98.6	19,471
36期(2024年7月22日)	21,236	9.1	99.0	20,124
37期(2025年1月22日)	20,134	△ 5.2	98.7	18,204
38期(2025年7月22日)	20,604	2.3	98.2	17,664
39期(2026年1月22日)	22,896	11.1	98.2	18,324

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
	円	%	%
(期首)2025年7月22日	20,604	—	98.2
7月末	20,708	0.5	98.5
8月末	20,627	0.1	98.8
9月末	20,898	1.4	98.9
10月末	21,726	5.4	98.6
11月末	22,106	7.3	98.4
12月末	22,466	9.0	98.4
(期末)2026年1月22日	22,896	11.1	98.2

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2025年7月23日～2026年1月22日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	1円	0.005%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.005)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	1	0.005	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（21,477円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年7月23日～2026年1月22日

公社債

		買付額	売付額	
外国	アメリカ	千米ドル 4,030	千米ドル 39,498	
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 4,859	千オーストラリア・ドル -
		特殊債券	64,156	499
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランド・ドル -	千ニュージーランド・ドル 60,864
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 6,326	千イギリス・ポンド 16,937
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ 349,844	千ノルウェー・クローネ 9,450

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注3) 当マザーファンドが投資しているオーストラリア・ドル建て特殊債券は、州政府が財務会社を通じて発行する債券（州政府債）です。以下同じです。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2025年7月23日～2026年1月22日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
NEW S WALES TREASURY CRP	1,300,679	UK TREASURY	1,395,878
NEW S WALES TREASURY CRP	1,287,784	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1,107,281
NEW S WALES TREASURY CRP	1,286,815	NEW ZEALAND GOVERNMENT	978,829
UK TREASURY	1,282,838	NEW ZEALAND GOVERNMENT	973,073
NEW S WALES TREASURY CRP	1,230,556	US TREASURY	966,793
NEW S WALES TREASURY CRP	910,705	US TREASURY	909,727
NORWEGIAN GOVERNMENT	764,335	NEW ZEALAND GOVERNMENT	897,078
NORWEGIAN GOVERNMENT	763,961	US TREASURY	803,743
NORWEGIAN GOVERNMENT	763,699	US TREASURY	778,729
NORWEGIAN GOVERNMENT	759,629	UK TREASURY	723,905

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2026年1月22日現在

外国（外貨建）公社債

区分	額面金額		当期末		うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
			評価額			組入比率	5年以上	2年以上
	外貨建金額	邦貨換算金額	千円	%				
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 78,460	千オーストラリア・ドル 67,592	千円 7,259,437	% 39.6	% -	% 27.1	% 7.2	% 5.3
イギリス	千イギリス・ポンド 28,380	千イギリス・ポンド 25,102	5,336,002	29.1	-	20.9	4.6	3.6
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 368,660	千ノルウェー・クローネ 339,220	5,390,207	29.4	-	21.4	8.0	-
合計	-	-	17,985,646	98.2	-	69.5	19.8	8.9

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

## ニッセイ高金利国債マザーファンド

(外国公社債の内訳)

銘柄名		利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					千オーストラリア・ドル	千円
オーストラリア		%		千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0000	2047/03/21	5,270	3,768	404,745
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1.7500	2051/06/21	1,840	928	99,754
特殊債券	NEW S WALES TREASURY CRP	3.0000	2027/05/20	9,100	8,971	963,559
	NEW S WALES TREASURY CRP	3.0000	2029/04/20	12,830	12,306	1,321,694
	NEW S WALES TREASURY CRP	2.0000	2031/03/20	13,960	12,295	1,320,511
	NEW S WALES TREASURY CRP	2.0000	2033/03/08	14,830	12,225	1,312,976
	NEW S WALES TREASURY CRP	1.7500	2034/03/20	15,210	11,813	1,268,814
	NEW S WALES TREASURY CRP	5.2500	2038/02/24	5,420	5,282	567,380
	小計		-	-	-	-
イギリス				千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
国債証券	UK TREASURY	4.1250	2027/01/29	3,120	3,133	666,149
	UK TREASURY	4.1250	2029/07/22	3,930	3,968	843,545
	UK TREASURY	0.2500	2031/07/31	5,770	4,730	1,005,532
	UK TREASURY	1.0000	2032/01/31	3,790	3,177	675,513
	UK TREASURY	0.6250	2035/07/31	3,370	2,381	506,194
	UK TREASURY	3.7500	2038/01/29	2,440	2,224	472,892
	UK TREASURY	4.2500	2040/12/07	1,590	1,483	315,408
	UK TREASURY	4.5000	2042/12/07	2,150	2,030	431,523
	UK TREASURY	4.2500	2046/12/07	2,220	1,972	419,240
小計		-	-	-	-	5,336,002
ノルウェー				千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.7500	2029/09/06	47,840	44,406	705,612
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.3750	2030/08/19	53,250	47,665	757,399
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.2500	2031/09/17	54,750	47,303	751,651
	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.1250	2032/05/18	54,700	48,969	778,118
	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.0000	2033/08/15	52,640	49,025	779,018
	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.6250	2034/04/13	49,920	48,251	766,711
	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.7500	2035/06/12	50,000	48,369	768,591
	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.6250	2039/05/31	5,560	5,229	83,104
小計		-	-	-	-	5,390,207
合計		-	-	-	-	17,985,646

投資信託財産の構成

2026年1月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	17,985,646	98.0
コール・ローン等、その他	372,502	2.0
投資信託財産総額	18,358,149	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月22日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル107.40円、1イギリス・ポンド212.57円、1ノルウェー・クローネ15.89円です。

(注2) 外貨建純資産 (18,196,939千円) の投資信託財産総額 (18,358,149千円) に対する比率は99.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年1月22日現在)

項目	当期末
<b>(A) 資産</b>	<b>18,358,149,250円</b>
コール・ローン等	161,209,418
公社債(評価額)	17,985,646,651
未収利息	124,328,174
前払費用	86,965,007
<b>(B) 負債</b>	<b>33,548,711</b>
未払解約金	33,548,711
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>18,324,600,539</b>
元本	8,003,327,255
次期繰越損益金	10,321,273,284
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>8,003,327,255口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	22,896円

(注1) 期首元本額 8,573,152,488円  
 期中追加設定元本額 23,232,000円  
 期中一部解約元本額 593,057,233円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ高金利国債券マザーファンド 8,003,327,255円

損益の状況

当期 (2025年7月23日~2026年1月22日)

項目	当期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>267,126,228円</b>
受取利息	266,877,077
その他収益金	249,151
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>1,621,788,843</b>
売買益	1,754,290,823
売買損	△ 132,501,980
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 963,661</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>1,887,951,410</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>9,090,919,291</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>26,538,681</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 684,136,098</b>
<b>(H) 合計(D+E+F+G)</b>	<b>10,321,273,284</b>
次期繰越損益金(H)	10,321,273,284

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。